



ケレドモ、原則則致シマシテハ聯隊長ハ其ノ大部分ノ者ガ貴ヒマスノ能力ヲ考査致シマシテ、資格有リト認ヌタ者ニ對シテノミ之ヲ付與シテ居リマス、陸軍ト致シマシテハ此ノ教育ヲ以て概ネ護蹄ニ任ズル者ノ能力トシテハ十分ト認ヌテ居ルノデアリマスガ、今ノ御質問ノ第二項ノ特殊ノ裝蹄業務ニ服スル爲ノ能力ガ足リナイデヤナイカト云フコトニ對シマシテハ、陸軍ハ所謂戰時ノ裝蹄要員ト致シマシテ能カヲ保持セシムルコトノミヲ考へテ居リマシテ、爾後召集教育等ニ依ツテ其ノ能力低下ヲ防グ教育ヲ實施シテ居リマス、特殊ノ業務ニ服ス爲メ、例へバ創蹄等ノミヲ開業スルト云フコトニ對シマシテハ今ノ所陸軍ト致シマシテハ別ニ考慮致シテ居リマセヌ、終リ

○侯爵西條隆徳君　只今ノ御答辯デ陸軍ノ方ノ蹄鐵工養成ニ關スル御意見ハ能ク了承致シマシタ、馬政局ノ方デ今後蹄鐵工ノ養成ニ關シテ別ニ外ニ御意見ガゴザイマスレバ、只今ノ機會ニ御伺ヒ致シタイト思ヒマス

○政府委員(村上富士太郎君)　此ノ特殊ノ蹄鐵工ノ養成ニ付キマシテハ、是ハ此ノ度裝蹄師會ガ出來マスレバ、其ノ裝蹄師會ノ一つノ施設ト致シマシテ、特ニサウ云フヤウナ特別ノ裝蹄技術ニ付テノ練習會等ヲ催シマシテ、是デ養成シテ行キタイト、斯ウ考ヘテ居リマス

○侯爵西條隆徳君　別ニ私ハ又他ノコトデ一ツ伺ヒタイコトガゴザイマス、是ハ競走馬ノ蹄鐵ニ關シマシテ競馬ノ規則デ齒鐵ヲ禁ジテ居ル、サウ云フコトヲマア聞イテ居リマスガ現在ノ日本ノ競馬場ト云フモノハ、色々話ヲ聞イテ見ルト、英國ノ競馬場ノヤ

ウナモノト違ツテ大分ニ地面ガ違フ、非常ナ  
ハ稍々危険デハアルマイカト云フコドガ、  
大分唱へラレテ居リマス、是ハ馬ガ蹴ッタ際  
二人ニ怪我ヲサセルト云フヤウナコトナド  
非常ニ考慮シテ禁ジタモノト思ハレマスノ  
デスガ、實際ニ馬ガ人ヲ蹴ッタヤウナ場合ニ  
ハ、鬼モ角普通ノ蹄鐵ヲ履イテ居テモ相當  
ノ怪我ヲスル、サウ云フヤウナ譯デ、決シ  
テ安全ナモノデハナイ、元々競走ニ馬ヲ出  
スニ付テハサウ云フヤウナ惡癖ノアルモノ  
ハ調教上許シテナイ筈デアル、特ニ齒鐵ヲ  
禁ジタト云フノハ外ニ理由ガアリハセヌカ、  
斯ウ考ヘラレマスガ、之ニ付テ鐵躰蹄鐵ノ  
ヤウナ滑走豫防ノモノヲ禁ジテ居ルガ、之ニ  
付テ外ニ禁ジテ居ル理由ガアリマスレバ、  
又考ヘナケレバナラヌ、之ニ付テドウ云フ  
風ニシテ居ラレルカ

○男爵岩村一木君 サウ致シマスト、矢張リ裝蹄ト云フコトハ足ノ保護ト云フ以外ニ何カ外ニ理由ガアルノデゴザイマセウカ、若シカ足ノ保護デアルナラバ、之ヲ牛ト云フ字ヲ入レナイデ命令ニ譲ッタラ如何ナモノデゴザイマセウカ

○政府委員(村上富士太郎君) 是ハ牛ノ削蹄ダケハ自由ニ致ス意味ニ於キマシテ此處ニハツキリ書キマシタ譯デゴザイマス、牛ノ爪ヲ剪ルダケハ詰リ各地方ニ於キマシテ蹄鐵工ノ免狀ヲ持ツテ居ラヌ者モ便宜之ヲ剪シテ居リマス、ソレデ大シタ實害モゴザイマセヌ又ノデ削蹄ハ誰デモスル、併シナガラ裝蹄トナリマスルト、是ハ矢張リ牛ニ蹄ヲ打ツ附ケルコトデアリマシテ、專門家ガヤリマセヌト、牛ノ蹄ニ非常ニ支障ヲ來スコトガ多イノデ、ソレデ是ハ専門家デアル所ノ裝蹄師ノ業務トスル、斯様ナ譯デアリマス

○男爵岩村一木君 サウ致シマスト、今ノ御話ニ依ルト、牛ノ裝蹄ヲシテ居ル者ハ非常ニ少イト見テ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(村上富士太郎君) 少數デゴザイマス

○男爵岩村一木君 昨日大島委員カラノ御話デ、此ノ法案ガ成立シタラ、朝鮮ト臺灣ハドウ云フ風ナ扱ニスル考ダト云フ時ニ、大體是ト同ジ趣旨ノモノヲ律令或ハ制令デ以テ出サレルヤウナ御話デアリマシタガ、水牛ナンカノ取扱ヒハドウ云フコトニナリマスノデスカ

○政府委員(石本寅三君) 水牛ニ關シマシテハ其ノ利用價値ト云フコトニ關シマシテ、相

當疑問ガアルノデゴザイマシテ、私ノ聞イタ  
範圍ニ於キマシテハ水牛ニハ汗ヲ出ス機能  
ガナイノデアリマシテ、連續的ニ暑イ處デ  
使フト云フコトハ殆ド出来ナイ、從ヒマシ  
テ或時間ヲ置イタナラバ、水ノ中ニ入りマ  
シテ、汗ヲ取ルト同ジヤウナ作用ヲヤル、  
自分自身デ繰返シテ行クト云フヤウナコト  
デアリマシテ、勞役方面カラハ寧ロ價値ガ  
少イ、將來ハ臺灣ニ於キマスル水牛ハ漸次減  
ル傾向ヲ持ツテ居リマシテ、之ニ代ヘルニ馬  
ヲ以テ致シマス、斯ウ云フ風ニ臺灣ノ方ノ  
當局デハオヤリニナツテ居ルト云フコトヲ  
聞イテ居リマス、從ツテ裝蹄問題等モ現在デ  
ハ起キテ居ラヌ、斯ウ承知シテ居リマス  
**○男爵岩村一本君** 今度ノ支那事變ノ戰爭  
ノ時ニ非常ニ水牛ガ向フデ役ニ立ツテ居ル  
ト云フヤウナコトヲ聞イテ居リマスガ、矢  
張リ實際ハ役ニ立ツテ居ラナイノデアリマ  
スカ



ニナシテ居リマス  
リマシテ之ヲ蹄鐵工ノ方ニ廻スト云フコト  
ラセマシテ、サウシテ之ヲ相當長イ棒ニ切

○男爵岩村一木君 一ツノ會社ヲ造ラスト  
云フ御話ハ別ニ法案或ハ何等命令事項ニモ  
何モナイヤウニ思ヒマスガ、ソレハ御方針  
ダケデゴザイマセウカ

○政府委員(村上富士太郎君) 既ニサウナツ  
テ居リマス、會社ヲ造ラセルノデヤナクテ、

一ツノ會社ニ造ラセテ、ソレガ蹄鐵ニ適ス  
ルヤウニ鐵ヲ切ッテ、之ヲ蹄鐵工ノ方ニ配給

スルト云フ制度ガ昨年ノ暮カラ實行シテ居リマス、ソレデアリマセヌト今迄ハ切符ト現物トガ十分一致シテ居ラナイ、ソレヲ普

通ノ鐵デ渡シマスト、農村其ノ他ニ入リマ  
シタ時、是ハ色々ノ方ニ化ケデシマフト云

フノデ、現實ニ蹄鐵工ノ方ノ手ニ渡リマセ  
ヌノデ、裝蹄用ノ鐵ニ付キマシテハサウデ  
ナイヤウニ、蹄鐵ニ適スルヤウニ切リマシ  
テサウシテ渡シマスト、今度ハ是ハ蹄鐵用  
以外ニハ之ヲ振向ケルコトハ出來マセヌノ  
デ、サウ致シタノデアリマス

○男装茶社一木君　サウ到シハド　専門  
ニ製作シテ居ル會社ガアル、其ノ會社ハド  
ウ云フ會社カ、オ明カシ戴ケナイデセウカ  
○政府委員(石本寅三君)　昨年暮カラ一手  
ニ造ラセテ居リマス處ハ大阪ノ伸鐵會社ト  
云フ會社デアリマシテ、モウ一つハ釜石ノ  
製鐵所ニモサウ云フコトヲ依頼シタノデア  
リマスガ、此ノ方ハ色々業務ガ輻輳シテ、  
出來テ居リマセヌ、蹄鐵其ノモノハ鐵ノ長  
イ棒ニ依シテ配給サレマシテ、ソレヲ各裝蹄  
師ガ馬ノ状況ニ依リマシテ適宜ノ長サニ切ッ  
テ自分ノ處デ造シテ居ル、蹄鐵其ノモノノ製造  
ハ各裝蹄師ガ造シテ居ルト、斯ウ云フコトニ

○男爵岩村一木君 序デアリマスガ、此ノ  
裝蹄師試驗ニ關スル事項ト云フノデ、裝蹄  
師試驗ト云フモノハ年ニ一回トカニ二回トカ、  
或ハ四回ト云フ風ニ分レテ居ルノデアリマ  
セウカ

○政府委員(村上富士太郎君) 一年一回ニ  
ナッテ居リマス

○男爵岩村一木君 此ノ道府縣裝蹄師會ヘ、  
特別ノ事情ノアル時ハニ二縣ニ跨シテモ宜イ  
ト云フコトデアリマスガ、大體政府ノオ目安  
トナサル所ハ、同府縣裝蹄師會ハ道府縣ニ  
各一つ、日本裝蹄師會ハ日本ニ一つ、斯  
ウ云フヤウナ御考デゴザイマセウカ

○政府委員(村上富士太郎君) 大體御意見  
ノ通リデゴザイマス

○男爵岩村一木君 此ノ法案ガ成立致シマ  
シタラ、其ノ施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ定メ  
ラレテ居ルヤウデゴザイマスガ、大體御見  
込ハドウ云フコトニナッテ居リマスカ

○政府委員(村上富士太郎君) 成ルベク早  
ク之ヲ施行シタイト思ヒマスガ、之ニ伴ヒ  
マシテ、裝蹄師會令ナドノ勅令ノ制定ヲ必  
要ト致シマスノデ、夏頃ニナルカト思ヒマ  
ス

○侯爵四條隆徳君 陸軍デハ蹄鐵工ト云フ  
ノデ、且是ガ將校ニナッテモ點醫師ノ免狀ヲ  
持ツテ居ラヌ將校ガアル、斯ウ云フ者ニ對シ  
テハ、是等ハ裝蹄ヲヤルト云フダケデ、隊  
ニ依ツテ馬ノ治療ヲスルトカ、或ハ診斷ヲス  
ルト云フヤウナコトハヤラシニ居ラヌノデ  
アルカ、或ハ蹄鐵工ニ對シテ、裝蹄以外ニ  
デ許シテ居ルノデアリマセウカ、此ノ點ニ  
付テ伺ヒタイ

○説明員(若松有次郎君) 踏鐵工ト申シマ  
シテモ、裝蹄バカリデナク多少馬ノコトニ  
携ハラナケレバナラス、特ニ病馬デゴザイ  
マス、ソコデ陸軍ト致シマシテモ獸醫師法  
ニ抵觸シナイ範圍内ニ於テ病馬ノ看護ニ當  
リ、是ガ下士官ニナリ、獸醫部將校トナッタ  
場合ト雖モ、獸醫師法ニ抵觸シナイ範圍ニ  
於テ病馬ノ處置ヲサセルコトニナツテ居リ  
マス

○侯爵四條隆徳君 左様ニ致シマスト、責  
任ヲ以テ其ノ獸醫部將校ガ馬ヲ診斷スルト  
云フコトハ差支ナイヤウニ御認デアリマス  
カ

○説明員(若松有次郎君) 編成上カラ申シ

マスト、此ノ醫部將校ト云フモノハ獨立勤務ヲサセナイコトニナツテ居リマス、特

ニ診療ニ關係ノナイ場合ハ獨立勤務モ出來マスケレドモ、診療ノ關係ノアル勤務ニ付

テハ獨立勤務ガ出來ナイコトニナツテ居リマス、大體獸醫ノ二人以上居ルト云フ場合

ノミ之ヲ配シテ居リマス、從ヒマシテ實質  
上ニ於テハ獸醫ノ助手ヲ勤メルト云フ形ニ

ナツテ居リマス

○大島健一君 此ノ第五條ニ「正當ノ事由  
ゴザイマセヌデスカ

ナクシテ之ヲ拒ムコトヲ得ズ」ト云フコトヲ書キ、尙若シ之ヲ拒ム者ハ十一條ノ百圓

以下ノ罰金ヲ課スルト云フヤウナコトニナ  
ツテ居ル、是ハ告發ナドハ稀デアリマセウ

ガ、極ク馬ノ少イ處デハ遠方ニ行カナケレ  
バナラヌト云フヤウナコトニナリマセウト

思ヒマス、旅費トカ何トカ云フモノモ規定  
デモ出來ル譯ニアリマセウカ、兎角只普通ノ

人ノ考デモサウデアリマスガ、規定ガナイ

ト装蹄料、其ノ方デ言ウ診断料、此ノ方デ云フコトデエライ費用ガ掛ルノデヤナイカ、而モ装蹄師ノ方ニハ其ノ職業ヲ經營シテ行クヤウニ、或程度ノモノヲ決メテ……ソレ等ヲ參酌シテ決メテ出スト云フコトニナリマスカ、今迄ドシナ風ニナッテ居ルカ分リマセヌカ、サウ云フヤウナ點デ馬ノ保護ノ上、獸醫師ノ職業ヲ經營シテ行ク上ニモ、都合ノ好イヤウナ適當ナモノヲ決メテヤルト云フコトガ必要デアラウト思ヒマス、サウ云フ感ジヲ持チマスガ、此ノ装蹄師法案ノ命令事項ノ中ニハ何ニモナイヤウデアリマスノデ……

ガ、如何ニモ此ノ装蹄ニハオトナシキ馬デ  
モ相當ノ技術ガ要ルノデアリマセウガ、只  
今御説明ニアリマシタ通り、能ク農村ナン  
カ歩イテ見マスト極ク簡単ナ装蹄場所ハ林  
ノ傍デヤル、ソンナヤウナ場合モアル譯デ  
アリマス、ソレカラ此ノ間ドナタカラカ御  
注意ガアリマシタ此ノ装蹄師會是ハ結構  
ナモノデアリマスガ、此ノ成立ニハ餘程困  
難ガアラウト思ヒマス、各縣デヤルト言ヒ  
マスケレドモ、多イ所ノ村落ト方、殊ニ北  
海道ノ如キハ千人モアリマスシ、會員モ澤  
山アリ、會ノ維持モ出來マセウケレドモ、  
少イ所ニナルト、殊ニヒドイノハ五人トカ  
三人、ソンナコトハ出來ハシマスマイ  
ガ、六十人、四十人ト云フヤウナ所デモ  
ナカヽ、會ノ維持ガムヅカシク、而モ技術  
ノ改良、發達ヲ圖ルト云フコトニテ非常ニ  
困ルグラウト思ヒマスガ、大體目的物タル  
馬ガ僅カ百五十萬ト云フヤウナ數デアリマ  
シテ、ソレガ全國ニ擴ガッテ居ル、從ツテ此  
ノ装蹄師ノ數モ少イ、而モ必要ナモノデ  
アルカラ、ドウカ之ヲ相當ニ技術ノ向上ヲ  
圖ラレルヤウニ、誠實ニ装蹄ノ出來ルヤウ  
ニト云フコトカラ、此ノ装蹄師會ハ誠ニ結  
構ト思フノデアリマスガ、之ヲ良クスルニ  
ハ、或ハ多少補助スルトカ云フヤウナコト  
ガナケレバナラヌト思ヒマスガ、產馬地方  
デハ多分寄附金等ガアツテ相當ニ經營ナド  
ガ出來マセウケレドモ、其ノ他ノ處ハ隨分  
無理グラウト思ヒマス、何カは地方ノ方  
ガ今日モマアスウ云フヤウナ馬ノ組合ヲ  
作ツテヤッテ居ル、サウシテ他ノ費用デ幾  
カ補助シタト云フ所ハアリマセスカ  
○政府委員(村上富士太郎君) 只今斯ウ云  
フ組合ニ對シテ特別ニ國家、或ハ府縣カラ

助成金ヲ出シテ居ルト云フヤウナコトハナ  
イト思ヒマス、ソレデ此ノ度ノ法律ニ依リ  
マシテモ、特ニ人数ノ少イ所ハ他府縣ト合  
併シテ道府縣装蹄師會ガ作ラレルト云フヤ  
ウナ、特ニサウ云フ特例ヲ開キマシテ、五  
十人以下ノ所デハ他ノ府縣ト合併シテ装蹄  
師會ヲ作ツタラ宜カラウト云フヤ  
ニモ書イテアリマスガ、此ノ装蹄師會方が出  
來マシタ場合ニ於キマシテハ、財政的ノ援  
助ニ付キマシテハ是ハ相當考ヘナケレバナ  
ラスト思ヒマスノデ、私共ノ方ニ於キマシ  
テモ、ソレハ將來篤ト考慮致シタイト思ヒ  
マス

○委員長(子爵植村家治君) 只今條文ニ  
入ツテノ御質疑ガアツタヤウデゴザイマスガ、  
是カラ、全部ノ條項モ非常ニ少ウゴザイマ  
スルカラ、條項ニ入ツテノ御質疑モ是レカラ  
始ヌタイト思ヒマス

○子爵米津政賢君 マダ總括的ナコトヲチ  
ヨツト一二伺ヒタインデスガ、宜シウゴザイ  
マスカ

○委員長(子爵植村家治君) 宜シウゴザイ  
マス

○子爵米津政賢君 チヨツト御尋ネシタイ  
コトガアルノデスケレドモ、馬蹄ノ大切ダ  
蹄ヲ致ス場合ガソレニナリマスノデ、普通自  
分ノ家デ自家用ニ使ツテ居ル馬ニ對シマシテ  
デハナインデスカ

○政府委員(村上富士太郎君) 是ハ業務ト  
シテヤリマスノデスカラ、報酬ヲ受ケテ削  
蹄ヲ致スヤウナモノハ入ラスト思ヒマス  
○子爵米津政賢君 牧場ノヤウナ場合、サ  
ウ云フ所ニ使ハレテ居ル場合、其ノ業務ト  
削蹄ヲ致スヤウナモノハ入ラスト思ヒマス  
○子爵米津政賢君 牧場カラ此ノ技  
術ヲ以テ雇ハレテ居ルカラ報酬ヲ受ケテ居  
ル、サウ云フノハ非常ニ窮屈ニナリハセヌ  
カト云フノデス

○政府委員(村上富士太郎君) 削蹄或ハ裝  
蹄等ノ技術ノ爲ニ雇ハレテ居ル所ノ者ハ、  
恐ラク從來トテモ踏鐵工ノ免狀ヲ持ツテ居  
ル者デアリマス、將來モ裝蹄師ノ免狀ヲ持  
テ居ル者デナケレバ雇ハヌト思ヒマス、從ツ  
テ御話ノヤウナ場合ハ餘リ不都合ガ起ラナ  
イノデヤナカト思ヒマス

○子爵米津政賢君 何デスガ外ノコトニ移  
リマスガ、特ニ學校ヤ何カ、色々アツテ試  
験ヲスルトカ學理ヲ教ヘルト云フケレド  
モ、裝蹄師ノ業務ノ目的デ學校ナドニ入ツ  
ル、免許ヲ受ケタ者デナケレバイケナイト  
スルト、牧場ノヤウナモノヲ經營シテ居ル  
者ガ、自分ノ家ニ非常ニ熟練シタサウ云フ  
創蹄装蹄ノウマイヤツガ居ルノデサウ云フ  
ハ装蹄シナイデヤツテ居ル馬モアル、農夫自  
分自身デヤル場合ニ、業務トシテヤルノデ  
ナイケレドモ、牧場ナドデヤル場合ニハ其  
ノ仕事ハ業務ト言ヘマセウカ、法文ノ中ニ  
使ハレテ居ル業務ト云フ意味ハドンナ意味  
ニナツテ居リマセウカ、サウ云フヤウナ場合  
ニ不自由ヲ感ズルヤウナ餘リムツカシイ文句  
シテヤリマスノデスカラ、報酬ヲ受ケテ削  
蹄ヲ致ス場合ガソレニナリマスノデ、普通自  
分ノ家デ自家用ニ使ツテ居ル馬ニ對シマシテ  
デハナインデスカ

○政府委員(村上富士太郎君) 是ハ業務ト  
シテヤリマスノデスカラ、報酬ヲ受ケテ削  
蹄ヲ致ス場合ガソレニナリマスノデ、普通自  
分ノ家デ自家用ニ使ツテ居ル馬ニ對シマシテ  
デハナインデスカ

○子爵米津政賢君 云フ所ニ使ハレテ居ル場合、其ノ業務ト  
削蹄ヲ致スヤウナモノハ入ラスト思ヒマス  
○子爵米津政賢君 牧場カラ此ノ技  
術ヲ以テ雇ハレテ居ルカラ報酬ヲ受ケテ居  
ル、サウ云フノハ非常ニ窮屈ニナリハセヌ  
カト云フノデス

○政府委員(村上富士太郎君) 削蹄或ハ裝  
蹄等ノ技術ノ爲ニ雇ハレテ居ル所ノ者ハ、  
恐ラク從來トテモ踏鐵工ノ免狀ヲ持ツテ居  
ル者デアリマス、將來モ裝蹄師ノ免狀ヲ持  
テ居ル者デナケレバ雇ハヌト思ヒマス、從ツ  
テ御話ノヤウナ場合ハ餘リ不都合ガ起ラナ  
イノデヤナカト思ヒマス

○政府委員(村上富士太郎君) 裝蹄師ハ從來ノ者モ、從來ノ制度ニ於キマシテモ矢張リ試験ヲ受ケナケレバナリマセヌノデ、其ノ點ハ今度ノ法律ト變ラナイ譯デゴザイマス、唯次第ニ裝蹄ノ技術モ發達シテ參リマスノデ、試験ノ制度等ハ將來少し高メナケレバナラヌト思ヒマスガ、昨日モ御話シ致シマシタヤウニ裝蹄技術ト云フノハ、實地ガ大事デアリマスカラ、實地試験ト云フコトニ十分重キヲ置カナケレバナラヌ、從ツテ徒弟等ニ於キマシテモ、技術ノ優秀ナ者ハ將來十分ニ其ノ途ガ開カレテ居リマス、此ノ點ハ從來ト少しモ變ダテ居ラヌト思ヒマス、從來モ必ズ試験カ、學校ヲ出ルカ、或ハ陸軍ニ於テ教育ヲ受ケルカ、此ノ三ツニナシテアリマシタノデ、其ノ點ハ此ノ度モ變更シテ居ル譯デゴザイマセヌ、從來ノ蹄鐵工ノ免狀ヲ貰ッテ居ル者ノ内譯カラ申シマシテモ、一番多い者ハ學校、及び陸軍ニ依ツテ教習ヲ受ケタ者ガ一番多ウゴザイマシテ、六千六百人ノ中、四千人程ハ其ノ部類ニ屬シテ居リマス、ソレデ試験ニ及第ノ者ハ約千五百人位デゴザイマス、斯様ナ次第デアリマシテ、寧ロ今迄モ陸軍、並ニ學校出ノ者ガ多イト斯ウ云フ譯デアリマス。

○子爵米津政賢君 ソレハ宜シイノデスケレドモ、裝蹄師ニナル爲ニサウ云フ學力ヲ修メタノデナクテ、サウ云フ學力ヲ持ッテ居ル者ガ部分的ニ裝蹄師ニナルト逆ニ考ヘルカラシテ、今ノ案ハドウカト思フノデスケレドモ、ソレハソレデ宜シイ、ソレカラ少シ臆測デスケレドモ、此ノ法案ノ出來タ動機トシテ、コンナコトデモアルノデヤナイカト思フコトガアルノデ伺ッテ置キタイノデスガ、今度ノ時局デ以テ餘程ヒトイ馬送

馬ダケシカ使ハナイ、昨今ハ隨分下ラナイモノ迄無理ニ微發スル、サウ云フ運送屋ノ馬迄微發スルト想像スル、サウ云フ馬ヲ實要ラナイ馬デス、運送屋ノ馬ハ足ガビコデモ跋デモ大シテ差支ガナインダケレドモ、今度ノ戰争デ有ラユル馬ヲ引張ッテ來テ見ルト、コンナ風ノ程度ノ扱ヒデハイケナイト云フノデ、裝蹄師法ト云フヤウナムツカシイコトニナシタノデナインデセウカ、詰リ平時ノ產業ノ爲ニハコソナムツカシイ、ナンデスカ、試験ヤ何カムツカシイモノハ要ラヌノダ、今ノヤウナ實情デヒトイ

○委員長(子爵植村家治君) 只今岩村男爵カラノ動議ニ對シテ御異議ゴザイマセヌカニ對シテ御異議ゴザイマセヌカ

○委員長(子爵植村家治君) 別ニ御質疑ハ

ゴザイマセヌカ……條文ニ付テモ別ニ御質

疑ハゴザイマセヌカ……ナイト致シマスレ

バ之ヨリ討論ニ移リタイト思ヒマス、御意

見ガゴザイマスレバ此ノ際ニ……

○男爵岩村一木君 昨日來カラ政府委員ノ御答辯ニ依リマシテ、私共伺ヒタイト思フコトハ全部伺ヅタヤウニ思ヒマス、此ノ際討論ヲ省略サレマシテ、直チニ採決ニ入ラレムコトノ動議ヲ提出致シマス

○委員長(子爵植村家治君) 只今岩村男爵

カラノ動議ニ對シテ御異議ゴザイマセヌカ

ニ入りマス、政府提出ノ裝蹄師法案全部ヲ

一括致シマシテ議題ニ供シマス、本案全部

可決サレマシタ、散會致シマス

○委員長(子爵植村家治君) 然ラバ是ニテ

出席者左ノ如シ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(子爵植村家治君) 然ラバ是ニテ

出席者左ノ如シ

○委員長(子爵植村家治君) 然ラバ是ニテ